

三重農協食品(株)

Aコープ 青山店

Aコープうれしの店



<Aコープ青山店>
 所在地：三重県伊賀市阿保464
 延床面積：1,640.58㎡
 売場面積：987.53㎡
 構造・規模：鉄骨造、平屋建
 照明更新施工：村田電機㈱
 照明改修月：平成22年8月



<Aコープうれしの店>
 所在地：三重県松阪市嬉野
 中川新町四丁目156番
 延床面積：1,196.32㎡
 売場面積：2,010.46㎡
 構造・規模：鉄骨造、平屋建
 照明更新施工：村田電機㈱
 照明改修月：平成22年8月

S85

JA(全農)グループが運営するスーパーマーケット「Aコープ」。
 三重県下でAコープを運営する三重農協食品(株)は、環境への配慮から、
 青山店・うれしの店に高効率のLED照明やHf蛍光灯器具、それに照明制御システムを導入してリニューアル。

生産者と消費者を安全・安心な国産農畜産物の販売で結ぶ

JA(全農)グループが運営するAコープは、生産者組織の特色を發揮し、安全・安心で新鮮な国産農畜産物の販売で生産者と消費者を結んでいます。三重県下に9店舗のAコープを運営する三重農協食品(株)は、JAグループの経営理念に基づき地球環境保全にも積極的に取り組んでいます。Aコープ青山店・うれしの店は、より一層の省エネによりCO₂排出量削減を図るため、LED照明とHf蛍光灯器具、それに照明制御システムの導入による照明リニューアルを実施されました。

高効率の照明器具の採用と照明制御システムで既存比約56%の省エネを実現

店内外周売場の回遊通路は、青山店、うれしの店とも、既存では高圧ナトリウムランプのペンダントが使用され、経年的な器具効率低下により器具の追加設置が行われ、複雑な天井になっていました。このため、更新ではすっきりとした天井面の形成を意図して、適切な明るさを省電力で得られるよう、LEDダウンライト6000シリーズ高演色の調光形を採用(消費電力65W、器具光束4,000lm)。明るくすっきりとした豊かな開放感あるショップ空間を創出しています。また、生鮮食品エリアでは、LEDの昼白色と電球色とをバランスよく混色し、より自然な色合いが再現できるように配慮。うれしの店・今井康之店長は「地場野菜コーナーやベーカリーコーナーなどにLEDスポットライトを使用したことにより、省エネはもちろん、熱による傷みがないため、LEDに商品が近接しても安心です」とのお言葉。また、青山店・後藤康彦店長は「LED照明は、省エネ・CO₂排出量の削減だけでなく、熱をほとんど発生しないので、商品の新鮮さを保持すると同時に空調負荷も大きく低減しています」とのことです。

店内中央売場は、青山店では高効率のFHP45W4灯用スクエア器具を、うれしの店ではFHP86W直付器具を採用し、ゆっくりと商品を選べる照明環境が得られています。店内の照明制御は、2線式照明制御(MESL)を用い、適正照度補正制御、タイムスケジュール制御、グループ制御などによるさらなる省エネで、消費電力は2店ともに約56%削減されています。



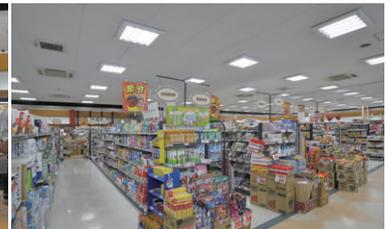
青山店の店内外周部ゾーンにLEDダウンライト6000シリーズを千鳥配置で設置



LEDスポットライトを採用した地産野菜売場(青山店)



刺身・鮮魚売場のLEDダウンライト(青山店)



Hfスクエア器具による店内中央売場ゾーンの照明(青山店)



LEDダウンライトを外周ゾーンに、Hf86W直付器具を中央ゾーンに採用したうれしの店



レジ周りから店内奥の照明を望む(うれしの店)



LEDスポットライトを設置した地産品売場(うれしの店)

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
青山店	LEDダウンライト	LEDD-60002W-LD9	67	LED 消費電力:67W
		LEDD-60002L-LD9	14	LED 消費電力:67W
	LEDスポットライト	LEDS-70101W-25	22	LED 消費電力:23.5W
	LEDダウンスポット	LEDD-70101L-25	10	LED 消費電力:24W
	LEDライン器具	LEDL-12101W-LS1	33	LED 消費電力:18W
うれしの店	LEDダウンライト	LEDD-60002W-LD9	60	LED 消費電力:67W
		LEDD-60002L-LD9	26	LED 消費電力:67W
	LEDスポットライト	LEDS-70101W-25	27	LED 消費電力:23.5W
	直付器具	FHT-92305-PD9	56	86WHf蛍光ランプ×2
	薄形直付スクエア器具	FHT-54310-PD9	18	45Wコンパクト形蛍光ランプ×4